



2024年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年5月10日

上場会社名 株式会社ジェイ・イー・ティ 上場取引所 東
 コード番号 6228 URL <https://www.globaljet.jp/>
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 房野 正幸
 問合せ先責任者(役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 問田 宗寿 (TEL) 0865-69-4080
 四半期報告書提出予定日 2024年5月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年12月期第1四半期の連結業績(2024年1月1日~2024年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期第1四半期	2,796	△51.6	56	△88.3	△14	—	△45	—
2023年12月期第1四半期	5,773	△2.5	484	△45.7	432	△47.6	321	△42.8

(注) 包括利益 2024年12月期第1四半期 32百万円(△91.4%) 2023年12月期第1四半期 382百万円(△41.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2024年12月期第1四半期	円 銭 △3.50	円 銭 —
2023年12月期第1四半期	28.40	—

(注) 当社は、2024年4月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2024年12月期第1四半期	百万円 30,531	百万円 11,998	% 39.3
2023年12月期	28,774	12,411	43.1

(参考) 自己資本 2024年12月期第1四半期 11,998百万円 2023年12月期 12,411百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年12月期	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 102.00	円 銭 102.00
2024年12月期	—	—	—	—	—
2024年12月期(予想)	—	0.00	—	34.00	34.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2. 当社は、2024年4月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。2023年12月期については、当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。

3. 2024年12月期の連結業績予想(2024年1月1日~2024年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	10,600	△9.6	620	△40.3	530	△43.9	330	△49.0	25.17
通期	25,680	2.8	2,740	4.8	2,600	6.3	1,740	5.4	132.72

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

2. 当社は、2024年4月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。2024年12月期の1株当たり当期純利益については、当該株式分割の影響を考慮して算定しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 - 社 (社名) - 、除外 - 社 (社名) -

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2024年12月期 1 Q	13,470,000株	2023年12月期	13,470,000株
② 期末自己株式数	2024年12月期 1 Q	360,000株	2023年12月期	360,000株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2024年12月期 1 Q	13,110,000株	2023年12月期 1 Q	11,310,000株

(注) 当社は、2024年4月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(金額の表示単位の変更について)

当社の四半期連結財務諸表に表示される科目その他の事項の金額は、従来、千円単位で記載しておりましたが、当第1四半期連結会計期間及び当第1四半期連結累計期間より百万円単位で記載することに変更いたしました。なお、比較を容易にするため、前連結会計年度及び前第1四半期連結累計期間についても百万円単位に変更しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当期の経営成績

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、欧米の利上げやインフレは落ち着きつつあるものの、米中貿易摩擦は関係各国を巻き込みつつ新たな動きを模索し、また、ウクライナ紛争の長期化や、イスラエルでの紛争勃発など国際情勢が不安定化し、地政学リスクは予断を許さない状況の中、依然先行き不透明な状況が継続しております。

その中で、当社グループが属しております半導体業界におきましては、エレクトロニクス製品を含む世界的な消費減速の影響によりメモリー価格の下落が続きましたが、DRAMにおいては、生成AI向けサーバーやGPUには多くのHBM (High Bandwidth Memory) が使用され、DRAMの価格は上昇に転じ、新たな設備投資も増加しております。また、成熟世代半導体向けの設備投資は、中国を中心として継続されておりますが、一部ファウンドリにて設備稼働率が停滞しており、投資減速の傾向も見受けられます。

このような経営環境のなか、当社グループにおきましては、韓国メモリーメーカーおよび中国ファウンドリ向け洗浄装置の立ち上げが第2四半期以降に集中しており、この第1四半期連結累計期間を利用し、中長期的な成長に向けて、顧客ニーズに対応した装置の開発や生産活動に注力してまいりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における連結業績は、売上高27億96百万円(前年同期比48.4%)、営業利益56百万円(前年同期比11.7%)、経常損失14百万円(前年同期比-)、親会社株主に帰属する四半期純損失45百万円(前年同期比-)となりました。

なお、当社グループにおける報告セグメントは半導体事業のみであり、開示情報としての重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は288億63百万円となり、前連結会計年度末に比べ17億95百万円増加しました。これは主に「商品及び製品」の増加によるものであります。

有形固定資産は9億38百万円となり、前連結会計年度末に比べ16百万円減少しました。

無形固定資産は69百万円となり、前連結会計年度末に比べ12百万円増加しました。

これらの結果、当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ17億56百万円増加し、305億31百万円となりました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は138億14百万円となり、前連結会計年度末に比べ23億17百万円増加しました。これは主に「短期借入金」と「前受金」の増加によるものであります。

固定負債は47億18百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億47百万円減少しました。これは主に「長期借入金」の減少によるものであります。

これらの結果、当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ21億69百万円増加し、185億32百万円となりました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ4億12百万円減少し、119億98百万円となりました。これは主に配当金の支払いにより「利益剰余金」が減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年12月期の連結業績予想につきましては、現時点では、ほぼ当初の計画通り推移しており、2024年2月9日に公表いたしました見通しから変更しておりません。しかしながら、半導体メーカーの工場立上遅延等により装置の立上げに影響がでることも想定され、業績が変動する可能性もありますので、経営環境の動向を注視し、開示が必要と判断した場合には速やかに開示いたします。

なお、業績予想は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,317	3,715
受取手形、売掛金及び契約資産	1,091	975
商品及び製品	5,105	6,740
仕掛品	6,605	6,092
原材料及び貯蔵品	10,348	10,832
その他	600	506
流動資産合計	27,068	28,863
固定資産		
有形固定資産	954	938
無形固定資産	56	69
投資その他の資産	695	659
固定資産合計	1,705	1,667
資産合計	28,774	30,531
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,443	1,352
短期借入金	1,250	2,850
1年内返済予定の長期借入金	654	639
未払法人税等	534	35
リース債務	4	4
前受金	6,354	7,889
賞与引当金	29	85
製品保証引当金	484	431
その他	743	526
流動負債合計	11,496	13,814
固定負債		
長期借入金	4,784	4,636
リース債務	9	8
役員退職慰労引当金	66	68
資産除去債務	4	4
固定負債合計	4,866	4,718
負債合計	16,362	18,532

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,848	1,848
資本剰余金	1,836	1,836
利益剰余金	8,470	7,978
自己株式	△170	△170
株主資本合計	11,984	11,493
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	426	505
その他の包括利益累計額合計	426	505
非支配株主持分	0	0
純資産合計	12,411	11,998
負債純資産合計	28,774	30,531

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)
売上高	5,773	2,796
売上原価	4,599	2,128
売上総利益	1,174	667
販売費及び一般管理費	689	610
営業利益	484	56
営業外収益		
受取利息	1	3
還付消費税等	-	1
保険解約返戻金	-	15
その他	0	0
営業外収益合計	2	20
営業外費用		
支払利息	17	14
為替差損	11	39
支払手数料	25	36
その他	0	1
営業外費用合計	54	91
経常利益又は経常損失(△)	432	△14
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	432	△14
法人税、住民税及び事業税	67	13
法人税等調整額	44	18
法人税等合計	111	31
四半期純利益又は四半期純損失(△)	321	△45
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	321	△45

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	321	△45
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	60	78
その他の包括利益合計	60	78
四半期包括利益	382	32
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	382	32

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期連結累計期間(自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)

1 配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2024年3月27日 定時株主総会	普通株式	445	102	2023年12月31日	2024年3月28日	利益剰余金

(注) 当社は、2024年4月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っておりますが、1株当たり配当額については、基準日が2023年12月31日であるため、株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。

2 基準日が当第1四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第1四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

3 株主資本の著しい変動

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当第1四半期連結累計期間(自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)

当社グループにおける報告セグメントは半導体事業のみであり、開示情報としての重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。

(重要な後発事象)

当社は、2024年3月14日開催の取締役会において、以下のとおり、株式の分割ならびに株式分割に伴う定款の一部変更を行うことを決議し、2024年4月1日をもって実施いたしました。

1. 株式分割の趣旨

当社株式の投資単位当たりの金額を引き下げ、株式数の増加により株式の流動性を高めることで、投資家の皆様により投資しやすい環境を整えるとともに、投資家層の拡大を図ることを目的としております。

2. 株式分割の概要

(1) 分割の方法

2024年3月31日(当日は株主名簿管理人が休業につき、実質的には3月29日)を基準日として、同日最終の株主名簿に記録された株主の所有普通株式1株につき3株の割合をもって分割いたしました。

(2) 分割により増加する株式数

株式分割前の発行済株式総数	4,490,000株
今回の分割により増加する株式数	8,980,000株
株式分割後の発行済株式総数	13,470,000株
株式分割後の発行可能株式総数	46,680,000株

(3) 分割の日程

基準日公告日	2024年3月15日
基準日	2024年3月31日
効力発生日	2024年4月1日

(4) その他

今回の株式分割に際して、資本金の増加はありません。

3. 定款の一部変更

(1) 定款変更の理由

今回の株式分割に伴い、会社法第184条第2項の規定に基づき、2024年4月1日をもって当社定款第6条で定める発行可能株式総数を変更いたしました。

(2) 定款変更の内容

(下線部は変更部分を示します)

現行定款	変更後
(発行可能株式総数) 第6条 当社の発行可能株式総数は、 <u>15,560,000</u> 株とする。	(発行可能株式総数) 第6条 当社の発行可能株式総数は、 <u>46,680,000</u> 株とする。

(3) 変更の日程

効力発生日 2024年4月1日